

Weekly Bulletin KAKOGAWAHEISEI R.C

加古川平成ロータリークラブ
 会長 中山 正紀
 幹事 中野 一洋
 副会長 門河 久野
 広報小委員長 紀文之
 2680地区ガバナー

例会日 / 毎水曜日 12:30 ~ 13:30 ・例会場 / 加古川プラザホテル
 事務局 / 加古川市加古川町溝之口 527 加古川商工会議所会館
 .079-422-8000 FAX.079-422-8100

ホームページ <http://www.k-heisei-rc.jp/> Eメール heiseirc@basil.ocn.ne.jp



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011~2012年度RI会長 カルヤン・パネルジー

1055 November 9, 2011

例会プログラム

第18回 (11月9日)

卓話

「土壌汚染対策法のしくみ」

加古 頼明会員

次週例会プログラム

(11月16日)

11月20日(日)に変更

「紅葉親睦家族例会」

京都嵐山方面

例会当番 藤原 佐伯
 1分間スピーチ ; 加古

次週例会当番 亀田 鈴木



前週例会報告

- ◇ ゲスト 地区ロータリー財団委員会奨学金小委員会委員長 山田 義高氏
- ◇ ビジター
- ◇ 出席率 会員数 29名 出席数 19名 欠席数 6名 出席76.00%
 出席計算会員数 25名 10月26日 補正出席率88.89%
- ◇ 欠席者 6名 木下 佐伯 瀬戸 中川 船原 桃尾
- ◇ メークアップ 23年10月30日 クラブ奉仕セミナー 門野 杵岩 好崎



誕生日祝

在籍祝

卓話 ; 山田 義高氏

RIテーマ 心の中を見つめよう 博愛を広げるために

会長の時間

会長 中山 正紀

ロータリーの友(8月号)に「日本のロータリーの先駆者」として、有名なロータリアンが紹介されています。

米山 梅吉(よねやま うめきち 1868~1946)

日本のロータリーの創始者。1918年の渡米中、ダラスロータリークラブ会員の福島喜三次の紹介により、ロータリークラブと出会う。帰国後1920年日本で初めての東京RCを創立し会長に就任しました。その功績を記念して、「米山記念奨学会」が設立され、現在に至っています。わがクラブは過去3度その道徳を偲び静岡県長泉町にある「米山梅吉記念館」に「米山詣で」として訪れました。

福島 喜三次(ふくしま きそじ 1881~1946)

三井物産に勤め、1905年渡米、1915年に日本人第1号のロータリアンとしてダラスRCに入会。1920年帰国し東京RC創立会員。大阪転勤により1923年大阪RC創立会員。この年に関東大震災が発生、クラブ幹事として、世界の各クラブからの救援物資を東京へ輸送するなど、大活躍しました。彼の出身地である佐賀県有田町ですが「有田ロータリークラブ福島奨学金」制度が設立されています。ちなみに、私の家内の「ふるさと」は同じ有田町です。何度も有田町を訪れていますが、私も今まで全く知りませんでした。

向笠 廣次(むかさ ひろじ 1912~1992)

日本から出た2人目のRI会長(1982~83年度)。国際的にも著名な精神科医でした。テーマは「人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう」大分県・中津RC会員です。加古川平成RCの姉妹クラブの一つである中津平成RCの親クラブが中津RCです。又初代会長であり現会員でもある向笠寛氏は向笠廣次元RI会長の弟であり同じく精神科医でもあります。念のため今年度(2011~12年度)ガルヤン・パネルジー(インド・バピRC)RI会長のテーマは「こころの中見つめよう 博愛を広げるために」

本日の幹事報告

例会欠席の時は必ず事前に事務局へ連絡！
本日の食事；和洋弁当

例会変更

加古川平成RC 12月21日(水) 17日(土)18:30~ 忘年例会
於；加古川プラザホテル
12月28日(水) 休会 [定款6条1節(C)]

回覧します

- ・3クラブ合同例会収支決算報告書
- ・第14回「学習障害(LD)理解のための基礎」開催案内。(会長・幹事・社会奉仕委員長・または3年未満の会員のうち最低4名の出席要請)登録締切り1月14日。
- ・The Rotarian November 2011(ロータリーの友英語版)

第3回米山功労者賞が磯野孝廣会員に届いております。

受付にタイ大洪水救援義援金の箱を設置しております。お一人1,000円以上でお願いします。

次回11月16日(水)例会は11月20日(日)の紅葉親睦家族例会に変更、次々回23日(水)例会は祝日の為ありませんのでご確認下さい。

11月2日例会卓話

今期より小委員長を務めております山田で御座います。

関西世界大会の準備委員会、第6副部長がなかに2年半ありますが2001年よりロータリー財団で勉強させております。

R財団が2017年に創立100周年を迎えることを踏まえまして、管理委員会は財団が第二世紀に移行するための計画「未来の夢計画」を立て種々の準備段階に入っております。

皆様の中にもいらっしゃるかも知れませんが、去年にはランダムに1万人近くのロータリアンを対象とするアンケート調査、意見交換などを通じて立案致しております。

財団の使命を新たにするとともに、ロータリアンが多岐わたるプロジェクトを実施することで多大な影響をもたらす、持続可能な成果を生むことができますよう、一層効果的で効率のよい支援方法を編み出し、全地区でも2013年から実施されますが、全世界では100地区、日本では6地区が2年前より試験実施いたしております。

ロータリー財団が長年に渡り奨学金を提供してきた経験を土台と致しまして、教育を支援しやすくするため、規定を簡素化し、これまでよりも幅広い機会を提供する。この11月23日のロータリー財団ゾーンセミナーにて私たちにも見えてくると思います。

未来の夢計画の下で今までのプログラムを再現しようとするのではなく、新しいプログラムをそのまま採用する事が成功の秘訣であろうと考えておりますがどうでしょうか。

未来の夢計画奨学金も柔軟性が高いことが、今までと同じく特徴であります。

- ・地元の大学または大学院で学ぶ学生への奨学金。 専攻分野は不問
- ・海外の大学または大学院で学ぶ学生への奨学金。 専攻分野は不問
- ・期間制限なし（語学研修、1学期、1学年またはそれ以上の修証プログラム）

新地区補助金の奨学金では、地区指導者が地区独自の要件、申請方法、スケジュールを決定いたします。他の地区の事例を紹介するなど、日本事務局担当職員が助言、指導致します。

いま一つ、グローバル補助金を使用した奨学金があります。

先程のプログラムよりハードルが高くなりますが、今後2680では主要になると考えます。キャッシュまたはDDFにWFが上乘せされ費用効果の高い選択肢となります。奨学金だけではなく、他のプログラムと組み合わせて大きな一つの補助金として申請することも出来るようになります。

- ・海外の大学院で重点分野のいずれかを学ぶ奨学金。
- ・学位を取得できるよう1～4年間にわたっての奨学金。

いずれも次の六つの重点分野と大学院レベルが必要となります。

- ・平和と紛争予防／紛争解決
- ・疾病予防と治療
- ・水と衛生設備
- ・母子の健康
- ・基本的教育と識字率向上
- ・経済と地域社会の発展

内容等は23日以後2680独自の解釈も入ってくるものと考えます。

新地区補助金の奨学金では、地区が定めたスケジュールに従っての手続きが必要となります。グローバル補助金の奨学金では1年を通じて随時の提案書と申請書を提出することが出来ますが、財団での審査と手続きにかかる時間を考慮し、就学の少なくとも3ヶ月前までに申請書と支払いに必要な情報を提出しておく必要がありますとのことですが、2680ではゾーンセミナー終了後の決定となります。このプログラムでは申請書の提出時に入学許可を証明する書類を提供することが義務付けられており、DDFは承認された年度分から差し引かれます。

クラブが奨学金を提供する場合、キャッシュを提供して頂き、独自に申請するか、または地区に要請を行ってDDFを確保した上で申請をおこなうことが出来ます。地区としてグローバル補助金の奨学金を提供する場合は、募集や選考に係る各締切日を全体にお知らせすることとなります。

新地区補助金の奨学生は、必ずしも大学院レベルである必要はなく又、重点分野に核当する専攻を取る必要もありません。ただし、地区が定めた参加要件を満たしている必要があります。このことも23日終了後となります。

グローバル補助金の奨学生は、6つの重点分野のいずれかに該当する分野でキャリアを築くことを目標とします。従って大学院レベルの教育目標もこれに関連するものとなります。

例えば、将来金融関係でキャリアを築くためにMBAの取得を目指している場合、経済に関係があるものの、「経済と地域社会の発展」に該当しているとはいえません。将来小口融資の分野で仕事をしたり、非営利組織でのキャリアのために取得を目指している場合は当てはまるといえるのです。この委員会だけではなく、今後全てのグローバル補助金において言えてまいります。申請があり教育プログラムやキャリア目標が要件にふさわしいものであるか、迷われる場合は地区か日本事務局未来の夢担当職員に問い合わせをお願い致します。

グローバル補助金の奨学金では、その他に

- ・受入国の言語に堪能であること
- ・大学院レベルの教育プログラムで学ぶこと
- ・海外に留学して学ぶこと
- ・1～4年間にわたって提供されるものであること
- ・グローバル補助金の最低授与額は30,000\$であるため、
のみの場合授与額は少なくとも30,000\$でなければならないのであります。奨学金のほかに人道的プロジェクトなどを実施する場合は、奨学金の授与額が少なくなりますが、補助金全体の予算額は30,000\$以上でなければならない
- ・まず提案書を提出し（この時点で候補者が留学先をきめ、受け入れ地区の連絡担当者の氏名が分かっていること）承認を受けた後、6ヶ月以内に申請書を提出する・提案書提出の時点にては入学許可書は必要ないが、申請書の提出時には得ていること

奨学金は既に進行中の学業に充てることは出来ない。グローバル補助金の奨学生を選考する際の一歩の観点は重点分野において将来活躍する職業人をロータリーが支援するかどうかという点であり、親善使節となる資質は任意で考慮されます。ただし、グローバル補助金の奨学生もロータリーの活動に参加することが期待されており、ロータリアンは奨学生に参加の機会を与える必要があるわけです。

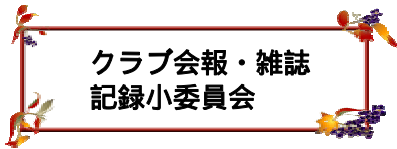
ほかに、クラブや地区が任意で検討する奨学生の資質にも挙げられます。

- ・卓越したリーダーシップのスキルと素地を備えている
- ・学業または職業において優秀な成績、業績を上げている
- ・個人として社会奉仕に熱心に取り組んでいる
- ・明確かつ現実的な目標を持っている
- ・希望する分野でどのようにキャリアを築いていくかについて、具体的な考えを持っている

奨学金期間が終了した後も、ロータリーと生涯にわたる関係を築くことについての姿勢が見られる

新地区補助金、グローバル補助金のいずれの場合も、クラブと地区は奨学金の機会を広報することとなります。ただしグローバル補助金では、専門的な要件があるため、大学と協力して候補者を探す必要があります。例えば、水工学を学んだ優秀な学生が、同分野の大学院留学の資金を探しているケースなど。また、大学院レベルで重点分野に該当するプログラムの入学許可を受けた学生について、クラブに連絡してもらうよう要請することも必要であると考えております。

まだまだありますが、これから数々の勉強会が開催されると思います。新地区補助金について、クラブ委員長、地区委員の役割。選出される前。承認された後。期間中。そして未来の夢担当職員への質問。グローバル補助金も同じく、提案書。申請書の前。承認後。期間中。終了後。また、オリエンテーション等が無くとも良いわけですが、如何なものでしょうか。すべて地区のロータリー財団委員長に委ねられております。6月30日1回目のゾーンセミナーが品川で開催され、この23日から4日間、2回目の1・2・3ゾーンセミナーが大阪で開催されます。今後の行き方が分かってくるとは思います。2680の特異性の持ったプログラムになればと考えております。



クラブ会報・雑誌
記録小委員会

未来の夢試験段階の1年目を振り返って

試験地区からのフィードバック

未来の夢計画の新しい補助金構成について、試験地区からの意見・提案に基づき、運営面での調整が行われます。2010-11年度における変更は以下の通りです

- 試験段階の暫定的なオンラインシステムを使いやすくする
- 「疾病予防と治療」の定義を広げ、治療をしないと疾病に至るケガを含める
- 新地区補助金の使用計画には、20パーセントまでの臨時費を含められるようにする
- 奨学生がロータリー財団に語学能力証明書を提出するという義務を廃止
- 教育機関の所在地が奨学生の受入地区となる（奨学生が受入地区内に住む場合）という要件を廃止
- 提案された職業研修チームの交換について、グローバル補助金申請時に2番目のチームのメンバーを特定しなければならないという要件を廃止
- 移行を助けるため、試験段階の1年目は、試験地区の国際親善奨学金プログラムに参加できるようにする

こうした調整について、ロータリー財団のビル・ボイド管理委員長は次のように話しています。「試験地区が活動を行いやすくなるよう、試験モデルにいくつかの変更を加えました。ただし、基本的な構造については、2013年7月1日に未来の夢計画が全面的に導入されるまで、大きな変更は加えません。提案された変更は、ロータリアン全体が望むものであるかどうかを判断する必要があるからです」

RI 長期計画にも盛り込まれている重点分野は、ロータリアンが共通の目標に向かって活動し、可能な限り多くの人々に恩恵をもたらすためのもの、とボイド管理委員長。「すべてのクラブにこの重点分野をもっと採り入れていただきたいと考えています。また、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにするため、クラブ、地区、ロータリー財団、協力組織がさらに協力できる機会を模索していきたいと思います」

SONG TODAY



浜千鳥

作詞；鹿島 鳴秋
作曲；弘田龍太郎

青い月夜の 浜辺には

親を探して 鳴く鳥が

波の国から 生まれ出る

濡れた翼の 銀の色